

お知らせ

第4回定例会(予定)のお知らせ

11月30日(木)	定例会《開会》
12月1日(金)	一般質問
4日(月)	一般質問
5日(火)	一般質問
6日(水)	一般質問
7日(木)	議案質疑
8日(金)	議案質疑
11日(月)	総務常任委員会
12日(火)	文教厚生常任委員会
13日(水)	産業建設常任委員会
18日(月)	討論・採決《閉会》

(※日程など都合により変更になる場合があります。)

議員活動あれこれ



佐賀県市議会 議員研修会
(8月17日)



消防団 夏季訓練(8月20日)



有明海クリーンアップ
(8月31日)



福祉大会 (10月14日)

表紙の紹介

右.. 木像大日如来坐像(高さ101.2cm)
中央.. 木像薬師如来坐像(高さ98.0cm)
左.. 木像十一面観音菩薩坐像(高さ96.0cm)
三岳寺蔵(小城市小城市池上3673)
平成6年3月31日 県重要文化財指定V

三岳寺に残されている古文書「僧隆海田地寄進状」(1294年11月)、「比丘尼浄意置文」(1294年12月)にこの三像について、「古像が焼失し、その為僧隆海が呼びかけ、千葉氏を中心となり鎌倉時代永仁2年(1294)に再興された」と記されている。この年の1月には千葉氏の当主宗胤が没しており、これを契機として千葉氏代々の菩提を弔うための造像で、三像とも楠を用いた寄木造りで構造や彫りが同じであることから制作時期、作者とも同じであることが確認される。制作時期は、薬師如来像の髪際線のため、大日如来像の漆などにある波立つような衣文から鎌倉時代後期と考えられる。全て漆箔

で玉眼が入っている三像が収まる薬師堂には三岳寺やその塔頭から出た一流の学僧(潮音道海や梅嶺道雪たち)を通じてなのか、堂内に掛けられた「瑞光殿」の額や左右に掛けられた聯は、黄檗の三筆として名高い木庵や即非が書いたもので、文化財としても貴重な遺品で荘厳されている。因みに医王山三岳寺は、鍋島直茂・勝茂父子によって寄進された三津寺山、清浄山、馬渡山の三岳に因んだ名から建立された寺院で、小城市晴気出身の禅僧で徳川家康に重く用いられた閑室元信を中興山とし臨済宗南禅寺派に属して、開山以来の伝統で学僧を多く輩出し、佐賀の学術・文化に大きな役割を果たしてきた。

編集後記

稲刈りも終わり、早く刈り取りされた田圃には「ひこばえ」が芽立っている。今年の作況は、やや良とのこと。
畑に目をやれば、白菜や大根などの秋野菜が適当な雨に恵まれて大きく育っている。田畑の作物の豊作は喜ばしいことだ。
議会広報の編集委員になって間もなく4年。
任期中の議会広報の発行は今回を含めて残り2回である。

紙面づくりにあたっては、議会での議論を市民の皆さんに伝えることと、分かり易い広報づくりに努めてきたところである。これからもご意見を賜りながらより良い議会広報をめざしていきたい。(永)

委員長 永 測 和正
副委員長 松 並 陽一
委員 富 永 正樹
諸 泉 定次
松 尾 義幸
堤 克彦